

# SDGs宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

〈宣言日・変更日〉 令和2年1月17日

事業所・団体としての2030年の（または中長期的な）あるべき姿		
ウレタン等の素材が持つポテンシャルを引き出し、更には人々の生活が豊かになるような新製品の開発・環境に配慮した生産体制の整備に尽力することで、持続可能な社会の発展に寄与していく。		
事業所・団体としてのねらい、特徴的な活動		
端材のリサイクル推進や太陽光発電によるクリーンエネルギーの活用、医療・スポーツ業界向けの商品開発及び供給、地域の中学生～大学生のインターンの受け入れ等を通じ、環境や地域社会への貢献を意識し活動してきた。		
各目標に関連する取組内容		
ゴール	これまでの取組	来年度の取組目標
	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療系大学との新商品共同開発</li> <li>スポーツ用緩衝材商品（体操マット等）の開発と販売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療系大学との共同開発をより深めより具体的な上市を目指す。</li> <li>スポーツ施設用製品の供給量を拡大し、運動機会創出および安全な施設運営に貢献していく。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>学生のインターン受け入れと新商品の共同開発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学生のインターン受け入れを継続し、学生のアイデアを形にすることで、ビジネスの体験を深めてもらう。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>太陽光発電によるクリーンエネルギーの自社発電 →年間43,771KW</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな太陽光発電施設を稼働し自社発電を年間60,000KWにする。</li> <li>バイオマス発電等のクリーンな新電力を活用する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業向けの製品製造販売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>植物工業向け製品の供給量を拡大し、農作物の安定供給へ貢献する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩留まり率→70%</li> <li>端材のリサイクル率→約40%</li> <li>廃棄物排出量→年間36トン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩留まり率の向上→75%</li> <li>端材のリサイクル率向上→45%</li> <li>廃棄物排出量→年間34.2トン（5%削減）</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境負荷の低い材料の提案</li> <li>省エネ設備への更新</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>CO2排出量を削減した新材料の利活用を取引先に積極的に提案していく。</li> <li>省エネ設備への更新を継続する。</li> </ul>

（記載上の注意）

- 取組は3～5つの目標に関する取組を記載してください。
- 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 目標はなるべく定量的に記載してください。
- ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。

事業所・団体名称	富士護謨産業株式会社 (本社が届け出る場合はその事業所の数 )	
業種	3. 製造業	
代表者 職・氏名	職名	代表取締役
	氏名	宇佐美 裕之
所在地	〒 424-0023 静岡県清水区八坂北1-21-37	
URL	<a href="http://www.fujigomu.co.jp">http://www.fujigomu.co.jp</a>	
従業員（構成員）数	男性	女性
	_____18人	_____24人
	計 _____42人	